

平成20年3月期 第3四半期 決算説明会

平成20年1月

株式会社ユビキタス

© 2007 Ubiquitous Corporation. All rights reserved.

This presentation is for informational purposes only. Ubiquitous makes no warranties, express or implied, in this summary.



Agenda

- 事業の進捗と今後の展望
- 決算の概要

平成20年3月期 第3四半期

事業の進捗と今後の展望

第3四半期 総括

- 当社事業は、概ね計画通りに進捗
 - － 携帯ゲーム分野、デジタル家電分野、ワイヤレス分野それぞれが開発・営業において順調に進む
- サブプライムローンに端を発する世界的な景気後退懸念があるが、通期の業績予想を据え置き
 - － 足もとの引き合いは良好

中期での事業展開計画

ゲーム機器での
採用

デジタル家電の
ネットワーク対応

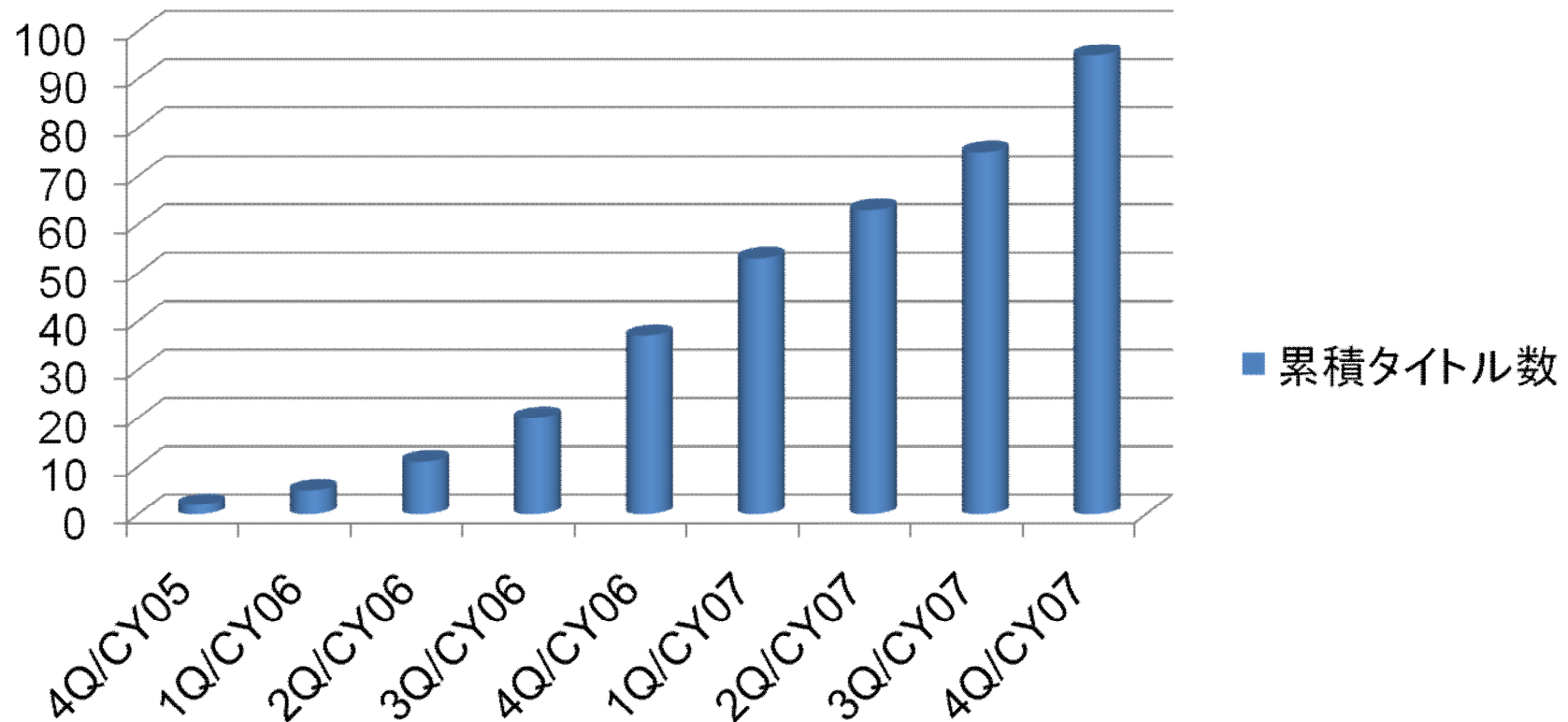
ワイヤレス機器へ
の展開

携帯ゲーム分野の進捗と展望

- 第3四半期には、Wi-Fi対応したニンテンドーDSの大型タイトル新発売が少なく、売上高の大きな伸びには繋がらなかった
- 2007年中に発売予定の『ドラゴンクエスト IX 星空の守り人』が、2008年に延期された
- 平成20年3月にWi-Fi対応したポケットモンスター シリーズの新作発売が予定されていることもあり、年度ベースでは計画通りの業績を見込む

参考： Wi-Fi対応タイトル数の推移

2007年末時点で95タイトル(国内向け)



ソース：任天堂ウェブサイト

参考：発売予定のWi-Fi対応タイトル

平成20年1月～3月、国内向け

- 1月 3日 ルーンファクトリー2
- 1月17日 マリオ&ソニック AT 北京オリンピック
- 1月24日 非常口 -EXIT DS-
- 2月14日 デジモンチャンピオンシップ
- 2月21日 スペースインベーダーエクストリーム
- 2月21日 牧場物語 キラキラ太陽となかまたち
- 3月19日 ドラマチックダンジョン サクラ大戦 ～君あるがため～
- 3月20日 ポケモンレンジャー バトナージ
- 3月20日 NINJA GAIDEN Dragon Sword
- 3月27日 みんなでフラッシュ暗算DS
- 3月27日 ダービースタリオンDS

ソース：ゲーム誌および各社ウェブサイト

デジタル家電分野の進捗

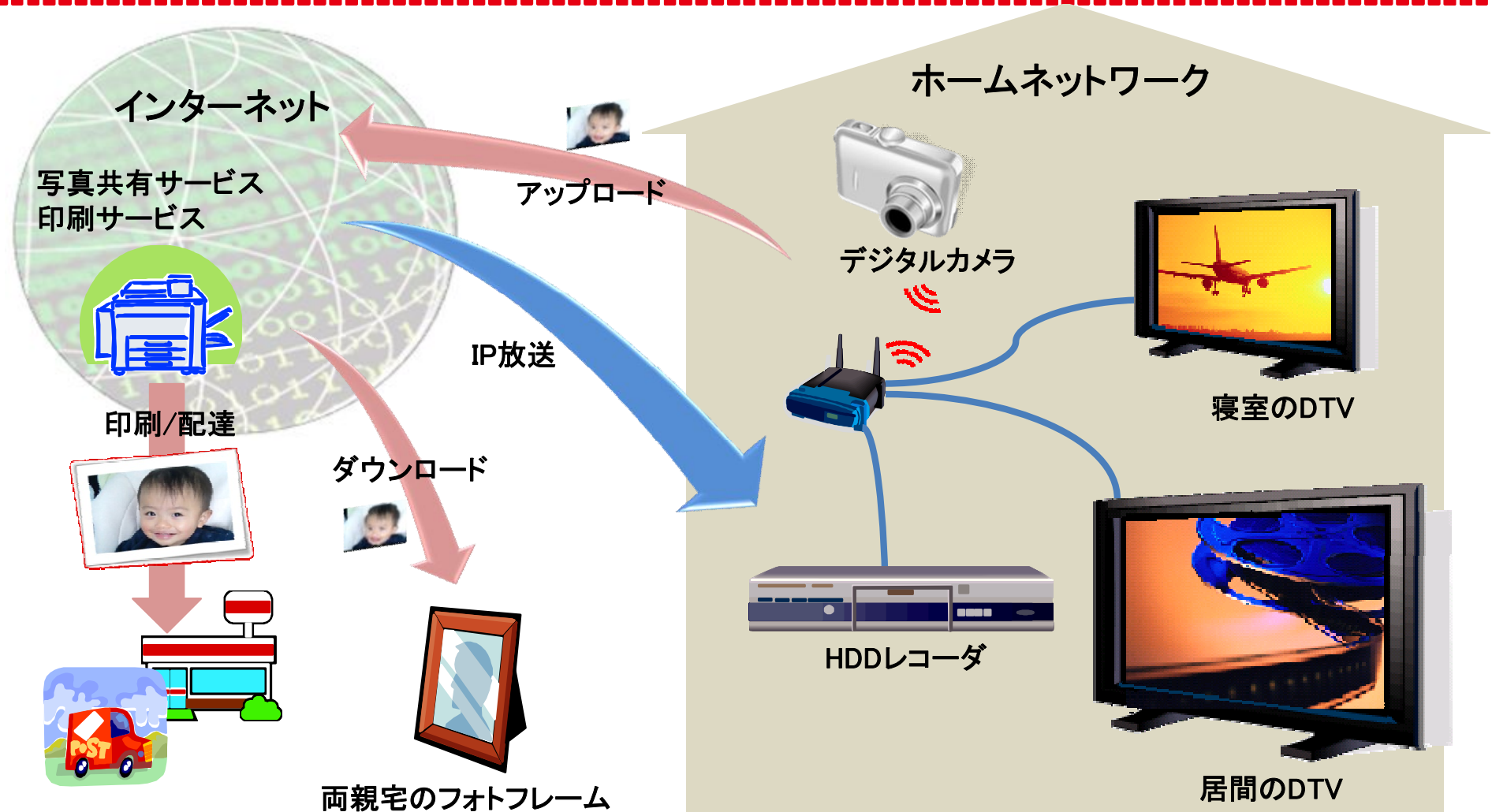
- ネットワーク・オフロード・エンジンの開発が進捗
 - アーキテクチャを改良したバージョン2.0の開発が進む
 - NOE 2.0では、3本のハイビジョン映像を暗号化/復号しながら同時に伝送可能に*
- 営業活動も順調に推移
 - 平成21年3月期中の採用に向けて、メーカー数社の評価作業が進行中
 - セットトップボックスへの組み込み等の引き合いが活発化

*クロック周波数200MHzのCPUで、DMS(デジタル・メディア・サーバ)を構成し、地上波デジタル放送のコンテンツを伝送

デジタル家電分野の展望

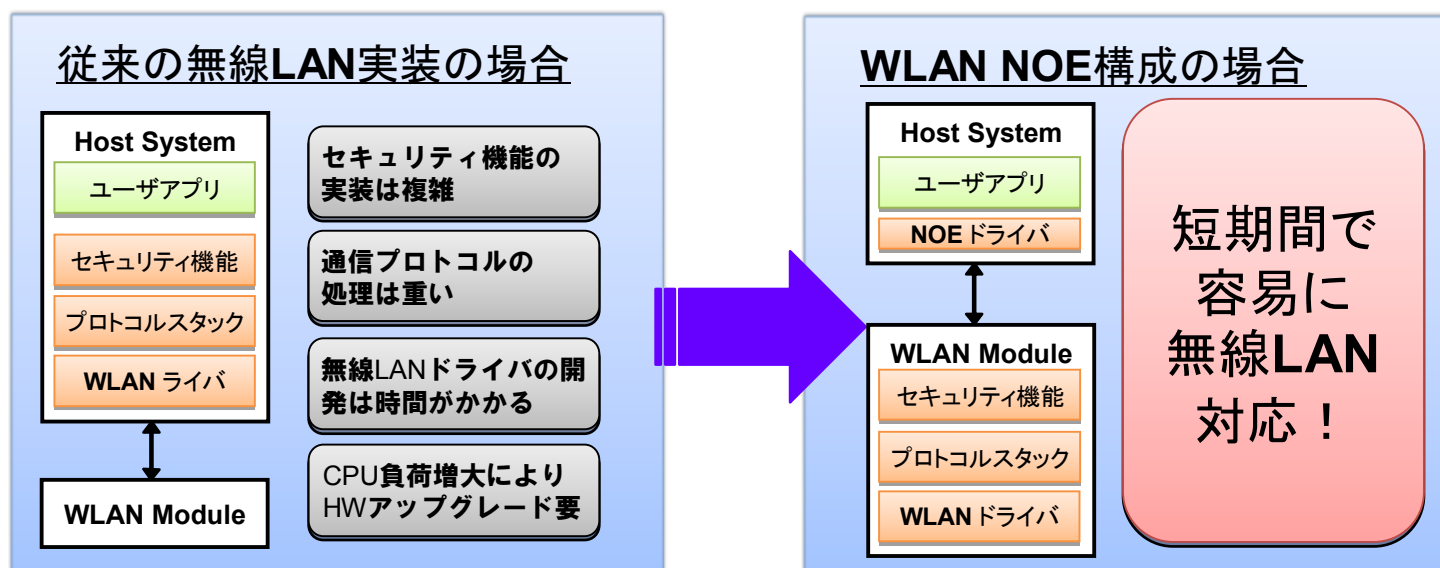
- デジタル家電のネットワーク化が本格化する兆し
 - 2008 International CESにてネットワーク関連の展示多数
 - 全米家電協会プレジデント兼CEOのシャピロ氏は、重要なキーワードとして「コンテンツ」「ホームネットワーキング」「デバイステクノロジー」を挙げる
- 一方、米国市場におけるVizioショック以来、メーカー各社が価格競争に向かう傾向も
 - ネットワーク機能の採用が遅れる可能性

参考：デジタル家電のネットワーク例

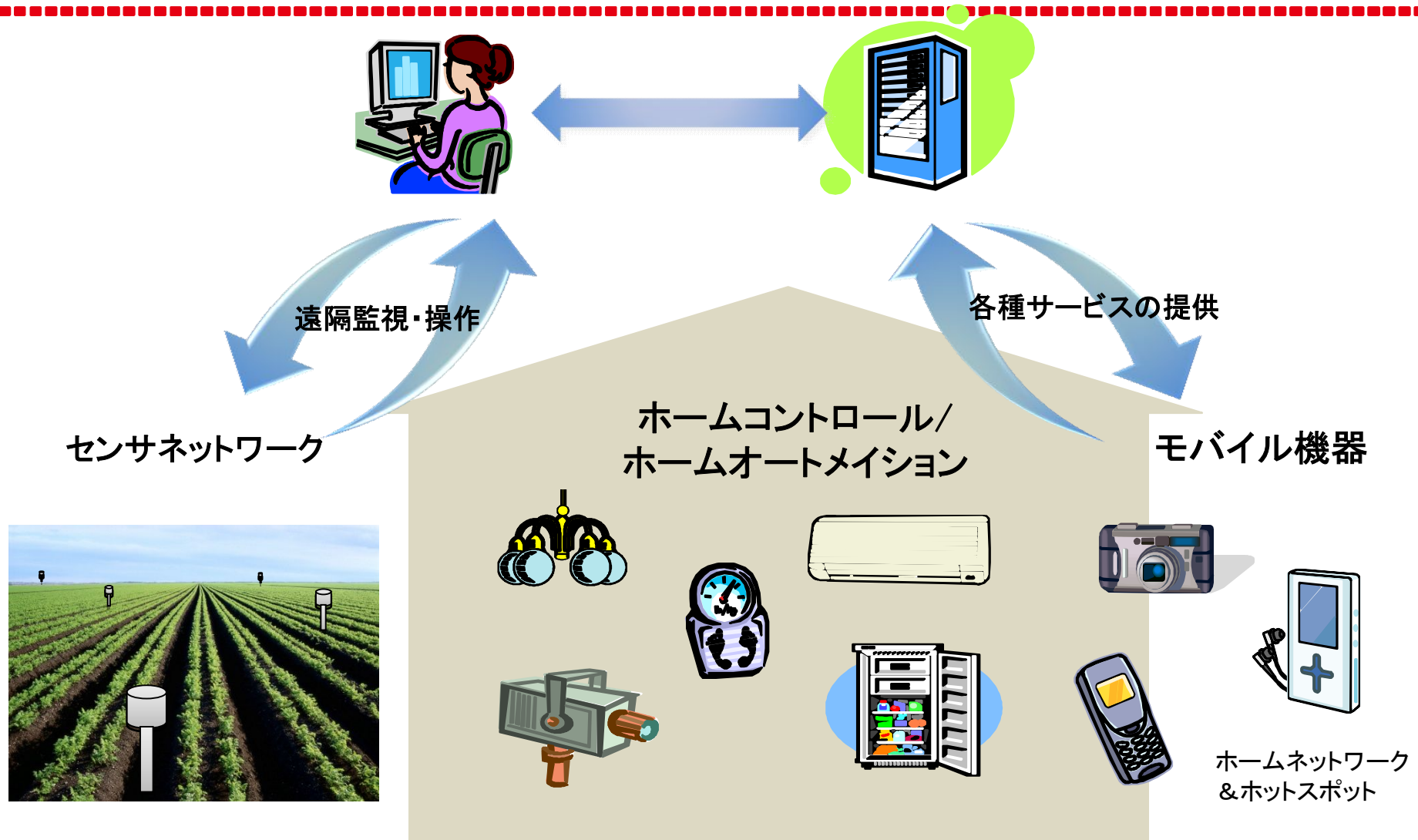


ワイヤレス分野の進捗

- 新製品UbiquitousAIR NOEを発表し、引合い好調
 - 最小限のシステム リソースで高速な無線LAN通信を実現
 - I/Fの簡易化によるネットワーク アプリケーション開発の容易化、開発期間の短縮
 - WPAサブリンクントやSSLなどのセキュリティ機能を標準搭載



参考：ワイヤレス機器への展開例



出資を伴う協業の状況

- キーストリーム株式会社
 - － ルネサステクノロジを交えた3社でWi-Fi NOEの開発
(平成19年11月14日 プレスリリース済み)
- 株式会社イーラボ・エクスペリエンス
 - － ユビキタス・ネットワークに関する先行的試行を検討
(フィールドサーバーによる農園監視システムなど)
- 株式会社アクアキャスト
 - － テレマティックス分野等における協業を模索中

平成20年3月期 第3四半期

決算の概要

損益計算書

(百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益
19年4月～ 19年12月 (実績)	676	364	340	200
20年3月期 (予想)	931	470	438	259
19年3月期	680	415	415	244

貸借対照表：資産の部

	19年12月31日	19年3月31日	(百万円)
流動資産	700	1,003	
現金及び預金	483	852	
売掛金	197	138	
その他	20	12	
固定資産	1,025	62	
長期性預金	600	-	
投資有価証券	364	-	
その他	61	26	
資産合計	1,726	1,065	

貸借対照表：負債・純資産の部

	19年12月31日	19年3月31日	(百万円)
(負債の部)			
流動資産	102	150	
負債合計	102	150	
(純資産の部)			
資本金	509	255	
資本剰余金	479	225	
利益剰余金	636	435	
純資産合計	1,624	915	
負債純資産合計	1,726	1,065	

キャッシュフロー計算書

(百万円)

	営業CF	投資CF	財務CF	期中 増減	期末 残高
19年4月 ～ 19年12月	123	△974	482	△368	483
19年3月	221	△34	-	186	852

最後に

- 株式会社ユビキタス3つの目標：
 - デバイス中心のネットワーク
 - 世界一小さく・軽い通信ソフトウェア
 - 高利益率のビジネスモデル



Ubiquitous

つ な ぐ の は ユ ビ キ タ ス